

高校生ボランティアスクール併設
「セカンドステップ」プログラム紹介事業

- 事業主催 龍ヶ崎中央ロータリークラブ
2015-6年度 奉仕事業委員会 地区補助金事業
- 協 賛 龍ヶ崎市社会福祉協議会
- 基本事項 地区補助金申請書による補助金事業
高校生ボランティアスクールに新しいプログラムを付属
保育体験実習に付帯して、子育て関連の新しい教育プログラムの紹介
- 実施時期 平成27年8月4日 午後1時より3時
- 実施場所 八原地区コミュニティーセンター
午前中さんさん館にて保育体験・現場指導を行い、昼食後、事業実施
- 事業目的 少子高齢化にあつて子育ては真剣に取り組まなければならないテーマであり、単に保育や福祉関連の職業体験のみから、実際的な保育現状に対する諸問題・特に「きれる子供、落ち着きのないこども」など、社会性や周りとの強調できない子供が増加していることから、教育環境の劣化などに対する実際的な関係者の対応技術を専門家から紹介願ひ、保育現場、学校現場の環境向上を図る教育、保育技術の重要性をアピールする。将来の進路決定に意義のある情報紹介と体験の場を社協と共催で提供する。
- 指導団体 NPO 法人・日本こどものための委員会
講師 黒田隆之先生：セカンドステップを普及推進する当委員会副理事長
笹川 寛先生：茨城県土浦市児童家庭支援センターセンター長
松澤ひろみ先生：神奈川県秦野市「若木保育園」保育士
- 地域貢献 ロータリー活動上は、青少年奉仕、職業奉仕に該当し、地域の社会奉仕として実施する。その際、地域の団体、自治体市長さん以下行政とも連携し、青少年の関係分野の向上に役立つプログラムとなる。
自治体にあつては、子育ては少子高齢化にあつて重要なテーマであり、子育て現場、教育現場で発生する子供たち自身や教育、保育関係者の問題解決やそれぞれの活動環境の改善に役立つ手法の紹介等に該当する。
- 費用 クラブ奉仕活動資金より予算化し、申請通り実施した。(明細は別途添付)
- 参加者 高校生ボランティアスクール：早田夏子さん、川口麻莉恵さん、對馬海帆さん、寺崎美幸さん、小林香澄さん、佐久間遥華さん、鈴木美玖さん、デヘスス アサリさん
留学生(流通経済大学留学生)：余 沁(ヨ シン)さん、王 月静(オウ ゲツセイ)さん、王 亜岐(オウ アキ)さん、羅 耀鋒(ロー ヤオフォン)さん、侯 艶妮(コウ エンシ)さん、
米山奨学生：崔 青花(サイ セイカ)さん、元米山奨学生：朴 眞姫さん
スクール支援：大谷祐希君(流通経済大学社会学部)、田中涼子さん(スクールOB)
特別参加 龍ヶ崎市市長、教育関係者、保育・福祉関係者
主催者側 龍ヶ崎市社会福祉協議会事務局：中嶋事務局長、寺崎さん、小島さん
龍ヶ崎中央ロータリークラブ会員数名

プログラム：

午前の部 午前9時から 11時30分 さんさん館保育体験：
定例の高校生ボランティア活動として実施。別途報告。

午後の部 場所移動・食事 八原地区コミュニティーセンター 多目的室

総合司会 城出鴻二郎氏（龍ヶ崎中央ロータリークラブ幹事）

午後1時から 中山龍ヶ崎市長（龍ヶ崎市社会福祉協議会会長）

海老原 賢氏（龍ヶ崎中央ロータリークラブ会長）

指導者紹介 司会者より講習を実施して頂く「NPO 法人日本こどものための委員会」スタッフを以下のように御紹介して頂きました。

黒田隆之先生：「NPO 法人 日本こどものための委員会」副理事長。当法人が進めている「セカンドステップ」を普及推進する委員会で、主に経営面の支援に当たられている。当法人の目的・わが国での取り組みの意義と現状等についてお話を頂きました。

笹川 寛先生：土浦市児童家庭支援センター長として、親・子供の様々な悩み・相談事への支援にあたっておられる。子供のコミュニケーション能力を高めるセカンドステップ研修を受講し、施設で実践なさっている。

松澤ひろみ先生：神奈川県秦野市「若木保育園」でセカンドステップ指導員の資格を得て保育士としてお勤めの方。若木保育園は園全体でセカンドステップを導入し、保育児童のコミュニケーション能力向上に成果を得ており、同園におけるセカンドステップ推進の中核的立場であられる。

テキスト：「キレイな子どもを育てる セカンドステップ」NPO 法人日本こどものための委員会発行
(A5判・126頁、1,200円)

講義概要

セカンドステップは、1980年代に米国で開発され2013年現在、北米を中心に世界の70か国で使われています。子供たちが、人が生活するために必要な円滑な人間関係や社会への適応能力（ソーシャルスキル）を体験的に学び、身に付けていくことを主眼とした「教育プログラム」です。



▲中山龍ヶ崎市長挨拶



▲海老原龍ヶ崎中央 RC 会長挨拶



▲総合司会：城出中央 RC 幹事



▲指導講師団・市長席



▲全体風景 高校生 Vr・留学生



▲黒田隆之先生



▲笹川 寛先生



▲松澤ひろみ先生



▲川上中央 RC 奉仕 Pr 委員長



▲飯嶋さん、高橋さん



▲質問への対応：松澤先生



▲ボランティア支援グループ



◆「セカンドステップ」プログラム参加者

セカンドステップは、以下の3つで構成されています。

1. 相互の理解
自分の気持ちを表現し、相手の気持ちに共感し、お互いに理解し合い、思いやりのある関係をつくる。
2. 問題の解決
困難な状況に前向きに取り組み、問題を柔軟に解決する力を養い、円滑な関係をつくる。
3. 怒りの扱い
怒りの感情を自覚し、自力でコントロールする力を養い、建設的に問題を解決する関係をつくる。

セカンドステップの特徴は、子供たちが楽しみながらソーシャルスキルを学んでいくことです。質問等は、参加者の心に刻んでもらい、ここでは省略します。

閉 会 質疑応答を経て 15 : 00 に本事業を閉会しました。

以上